

刊行にあたって iii
 本書の表記について viii
 prologue ix

序章 下顎骨骨折のストラテジー ————— 1

1 関節突起骨折以外の下顎骨骨折のストラテジー 2
 2 関節突起骨折のストラテジー 4
 3 顎間固定を行う必要がある場合 5
 ◆ IMF スクリューとエリックアーチバーの使い分け 6
 Message & Reference 7

Technique 1 下顎正中部骨折 ————— 9

Introduction 10
 1 手術適応 10
 2 ストラテジー——Champy 理論を理解せよ 10
 3 Champy 理論 11
 Operarion 12～26
 ◆ プレートベンディングのコツ——下顎正中部は緩いカーブではなく、凹みと隆起がある 27
 ◆ ワイヤのコツ——骨折線間の前歯を整える 27
 ◆ 正中部骨折◆こんな場合——舌側が大きく開き、斜めに折れている
 → ラグスクリューで串刺しにする 28
 ◆ スクリューを使いこなす！——下歯槽神経がオトガイ孔に出てくる神経パターンは3つある 31
 Message & Reference 32

Technique 2 下顎角部骨折 ————— 33

Introduction 34
 1 手術適応 34
 2 ストラテジー——剝離を広く行い、プレート1枚で固定せよ 34
 3 基本手技——下顎角へのアプローチ 34
 Operarion 37～42
 ◆ 覚えておきたい基本手技 1——骨折線上の智歯は抜歯するべき？
 → 症例の状態によって判断する 43
 ◆ 覚えておきたい基本手技 2——下顎角部骨折の固定は、ミニプレート1枚だけでOK 43
 Message & Reference 44

Technique 3 関節突起骨折 45

Introduction 46

- 1 手術適応——パントモと CT から関節突起骨折を分類して判断する 46
- 2 ストラテジー——戦略を練り，テクニックを駆使せよ 46
- 3 関節突起骨折のパターン（MacLennan 分類） 47
- 4 RAT/ インスブルックアプローチ 48

Operation 49～64

- ◆ 知っておきたいテクニック 3選 65
- ◆ アドバンス編◆内側転位・脱臼へのテクニック 1 —脱臼した関節を関節窩に戻す 66
- ◆ アドバンス編◆内側転位・脱臼へのテクニック 2
—内側に落ちた関節突起を，外側転位骨折の状態にする 67
- ◆ 骨折の分類を知り，手術難易度を知る —初心者は難易度の低い手術から始めるべき 70
- ◆ RAT/インスブルックアプローチ関節突起の ORIF —知っておきたい合併症 72

Message & Reference 73

Technique 4 粉碎骨折 75

Introduction 76

- 1 手術適応 76
- 2 ストラテジー——粉碎骨折をパズルせよ 76
- 3 アプローチ法は 3つ 77

Operation 78～86

- ◆ 裂創がない場合，同視野で行うのに有効——口腔前庭切開による方法 87

Message & Reference 89

Technique 5 小児 91

Introduction 92

- 1 疫学 92
- 2 手術適応 92
- 3 ストラテジー——歯胚を避けて固定せよ 92
- 4 考慮すべき事項 93

Operation 94～99

Message & Reference 100

Technique 6 アスリート ————— 101

Introduction 102

1 疫学 102

2 ストラテジー——早急に復帰させることを心がけよ 102

Operation 103～105

Message & Reference 106

Technique 7 気道閉塞を伴う骨折 ————— 107

Introduction 108

1 下顎骨骨折における気道閉塞は2～6% 108

2 下顎骨骨折における気道閉塞のメカニズム 108

3 ストラテジー——気道確保を優先せよ 109

4 考慮すべき事項 109

Case 110～112

Message & Reference 113

Technique 8 気管切開を避ける方法 ————— 115

Introduction 116

1 手術適応 116

2 ストラテジー——気管切開を回避せよ 116

3 オトガイ下挿管を行う 116

Operation 117～122

Message & Reference 123

Technique 9 術後のフォローアップと開口訓練 ————— 125

1 術後フォローアップ 126

2 術後の食事——術後3週間のソフトダイエット（咀嚼せずに食べられる軟らかい食事） 126

3 開口訓練（関節突起骨折） 127

4 開口訓練の方法 128

例) 右の関節突起骨折術後の開口訓練 128

1 水平的開口訓練（関節突起骨折術後の自主開口訓練） 128

2 垂直的開口訓練（1） 129

3 垂直的開口訓練（2）（クロスフィンガー法） 129

4 垂直的開口訓練（3）（木製開口器を用いた開口訓練） 130

5 関節突起骨折を含まない開口訓練 130

◆術後のトラブルを回避する—プレートトラブルを引き起こす因子を知る 131

◆知っておきたい知識—プレートの抜去はいつ？

→行うなら，基本的には術後1年で行いたい 131

Message & Reference 132

Column

● 福田先生の教え	8
● Hugo L Obwegeser 先生の金言	90
● 術者の左手	114
● 発端	124
● Edward Ellis 先生の教科書	133

epilogue 134

謝辞 135

著者紹介 136